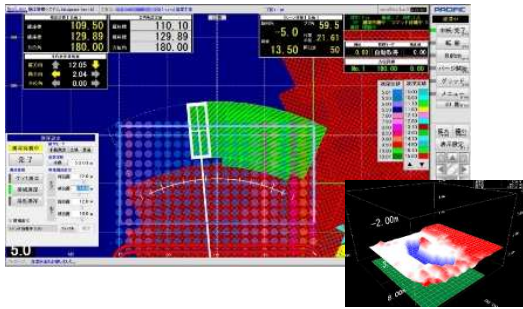


SV-Navi (エスビナビ) Ver 2.3

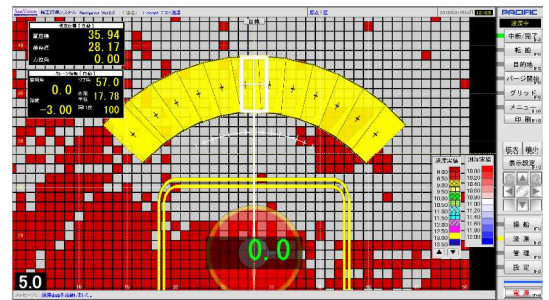


SV-Naviは、浚渫や地盤改良、漁礁の据付などをサポートするシステムです。
[操船][転船][浚渫][据付][砕岩]のサポート機能や、
[実績集計][帳票作成]によって、施工の各工程を効率化します。

GPSシステムからの位置情報・クレーン情報・音響測深システムからの深度情報などにより、グラブ浚渫船の浚渫工事を総合的に“ナビゲート”します。

【浚渫】 浚渫実績と事前測量・計画値の合成表示が可能

- ◆ 浚渫痕・バケット位置のリアルタイム表示
- ◆ 事前測量値・計画値との差分表示
- ◆ バケット深度表示・バケット開口表示
- ◆ グラブ位置補正
- ◆ 浚渫土量確認

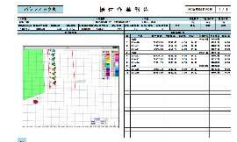
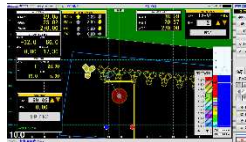


※グラブ位置補正は、SSBLやTSIによる外部入力が必要となります。

※外部データの入出力形式は、システム指定のCSV形式となります。

【据付】 漁礁やテトラポットの据付をナビゲート

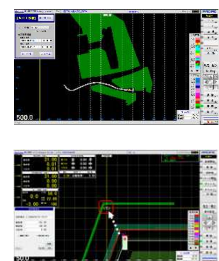
- ◆ 据付物の登録、据付計画の座標入力
- ◆ 据付場所へワンクリックナビゲート
- ◆ 据付実績の自動記録



【各種機能】 操船・転船・データ管理

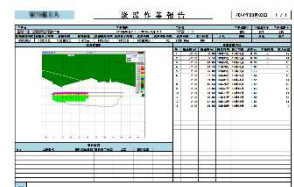
《操船ナビ支援 機能》

- ◆ 目的地までの誘導支援
- ◆ 船体移動航跡の表示
- ◆ 接近警報(危険領域、禁止領域、陸地など)
- ◆ 船体情報表示(位置座標、傾斜、方位)
- ◆ 速度、到達時間、距離情報の表示
- ◆ 航跡記録が可能(集計、ルート登録)



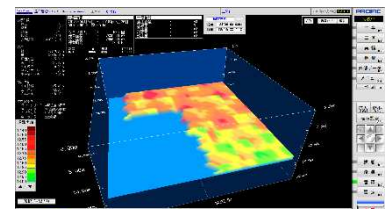
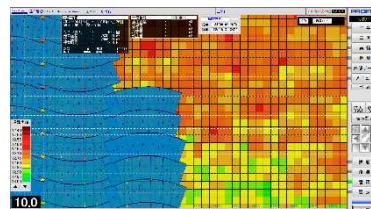
《転船支援 機能》

- 浚渫作業において繰り返しも行われる近距離移動を支援
- ◆ 目標位置表示
 - ◆ バケット位置・スパッド位置による転船誘導



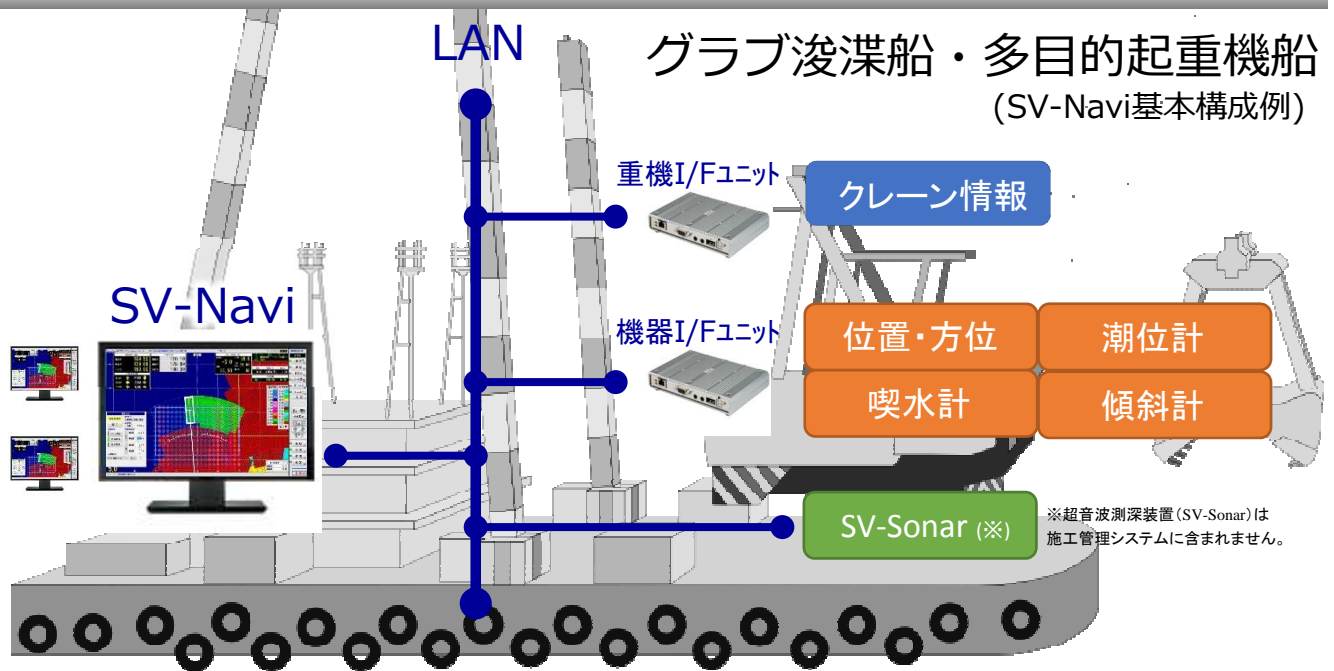
《データ管理 機能》

- ◆ 工事データの入力
- ◆ 工事進捗管理機能
- ◆ 鳥瞰図(2D、3Dでの音測・浚渫実績の表示)
- ◆ 浚渫作業日報・施工実績の表示・印刷
- ◆ 浚渫実績を他船と共用可能



SV-Navi (エスビナビ) Ver 2.3

システムの仕様



・クレーン情報やその他計器は、SV-Naviの入力対応フォーマットであるか事前確認が必要となります。対応していない場合は、都度対応を検討いたします。

また、上記以外の計器の入力や機能追加についても、別途検討の上対応いたします。

お客様のご要望に合わせて、各計測機器（GPS、潮位計、喫水計、傾斜計等）を含めたシステムのご提案をいたしますので、まずはお気軽にご連絡のほど、よろしくお願いいたします。

◆機器・ソフト仕様 (平成30年4月1日現在)

サブシステム名	環境	通信
重機I/Fユニット	Windows7以降	LAN、RS-232C
機器I/Fユニット	Windows7以降	LAN、RS-232C、アナログ入力(4~20mA)
データベース	Microsoft SQL Server 2008	LAN
サーバーユニット、GUIユニット	Windows7(32/64ビット)	LAN

